

# 「市比野小の教育」

教育振興基本計画

目 標

ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生きる 薩摩川内のひとつづくり

目指す薩摩川内人

よりよい自分をめざし、人間性豊かで創造的に生きる

自他ともに尊重し、よりよい社会づくりに主体的に関わる

ふるさとを知り、ふるさとを愛し、ふるさとに尽くす

学 校 経 営

学校教育目標

ふるさとを愛し、確かな学力と豊かな心をもち、主体的に行動できる子供の育成

校 訓

かしこく

やさしく

すこやかに

目指す姿

めざす学校像

めざす児童像

めざす職員像

- 1 「確かな学力」を身に付ける学校  
【主体的・対話的で深い学びの習慣化】
- 2 「生活習慣」を身に付ける学校  
【気持ちよい挨拶、早寝・早起き・朝ごはん】
- 3 「健康と体力」を身に付ける学校  
【手洗い・うがい・歯磨き、みんなで外遊び】
- 4 環境がよく整備され、機能的な学校  
【常に安全で、安心できる学校】
- 5 「信頼」に応える学校  
【保護者及び地域との連携・協力】

- 1 指導力のある教師  
教育専門職として研修に努め、子供一人一人を伸ばす実践力のある教師
- 2 人間力のある教師  
豊かな人間性をもち、健康で明るく、誠実で、高め合う教師
- 3 使命感のある教師  
教育公務員としての自覚と使命感を持ち、情熱を持ち続ける教師

## 確かな学力

(考える子供)

- 1 めあてを意識して学習する子供
- 2 自分の考えをもち、表現する子供
- 3 友達の意見をしっかりと聞く子供
- 4 家庭学習を進んでする子供
- 5 進んで読書をする子供

## 豊かな心

(思いやりのある子供)

- 1 明るいあいさつができる子供
- 2 友達を思いやり、仲良くする子供
- 3 進んでボランティアをする子供
- 4 身近な動植物をいたわる子供
- 5 約束や時間を守る子供

## たくましい体

(元気な子供)

- 1 安全・安心を心がける子供
- 2 準備や片付けをきちんとする子供
- 3 何事も精一杯がんばる子供
- 4 進んで体を鍛える子供
- 5 自分の責任を果たす子供

目指す子供の姿

- 1 本時のめあてやまとめをしっかりとノートに書くことができる。
- 2 自分の意見をよく考えたり、友達の意見をよく聞いたり、みんなの前で進んで発表したり、分かったことをノートに書いたりすることができる。
- 3 家庭学習を「10分×学年+30分以上」がんばり、宿題をしっかりと終わらせ、提出することができる。
- 4 前日に準備をし、忘れ物をしない。
- 5 読書に進んで取り組み、学年の目標冊数を達成することができる。
- 6 学年で学習する「読み・書き・算」をきちんと身につけ、80点以上の成績をとることができる。

- 1 いつでも、どこでも、誰にでも笑顔であいさつをすることができる。
- 2 誰にでも親切にして、仲良く助け合うことができる。
- 3 いじめのない学校・学級をみんなで作ることができる。
- 4 頼まれたことは責任をもって行い、進んでボランティアを行うことができる。
- 5 学級園の花や動物等を大事にすることができる。
- 6 チャイムの合図を守り、時と場に合わせた行動をすることができる。
- 7 横断後、にこっと笑顔でお礼をすることができる。

- 1 きまりを守り、安全に気をつけて遊ぶことができる。
- 2 使った物は、元の場所へ片付けることができる。
- 3 最後まであきらめずに時間いっぱい活動することができる。
- 4 朝の運動に参加したり、昼休みは外遊びをしたりすることができる。
- 5 運動の目標を決め、あきらめないのでがんばることができる。
- 6 「早寝・早起き・朝ご飯」を意識して守ることができる。
- 7 自分の係や委員会の仕事に責任をもって取り組むことができる。

目指す教師の姿

- 1 毎時間、めあてに対するまとめを行い、構造的な板書をする。
- 2 授業中は、自分の考えをもつ時間を確保し、ペアやグループで意図的に話し合う場や発表する場を設定する。
- 3 目標の家庭学習時間が達成できるように適切な課題を出し、見届けをしたり、称賛したりする。
- 4 読書量を増やすために、読書指導や呼び掛けを行う。
- 5 一人一人のよさを大切に、何が身についたのかという視点で評価を行う。
- 6 単元テストや各種テスト等の通過率をあげる。

- 1 1日1回は、子供たちに声をかける。
- 2 何でも言える学級・教科経営を行う。
- 3 子供のがんばりやよい行いは、進んで賞賛し、自己肯定感を育てる。
- 4 機会をとらえて、動植物愛護の精神を育てる。
- 5 時間を守り、チャイムと同時に活動が始められるようにする。(動と静の切り替え)
- 6 人権尊重の精神で体罰は絶対にしない、いじめは絶対に許されないという姿勢で、子供の指導にあたる。

- 1 生徒指導上の共通実践事項にそった指導を徹底して行う。
- 2 子供たちの行動や活動の見届けを必ず行う。
- 3 子供を励ましながらか時間いっぱいの活動をさせる。
- 4 歩いている登下校や、朝の運動への参加を呼びかけ、活動の確認を行う。
- 5 毎月の生活リズムチェック(家庭学習4090運動強調週間)をもとに個別指導や教育相談等を行う。
- 6 欠席児童には、1日目で電話。2日目は家庭訪問を行い、家庭との連携を密にする。

家庭・地域とともに歩む開かれた学校づくり